

人口の動き

	8月1日現在
総人口	38,084人
男	18,841人
女	19,233人
(昨年同月)	+593)
世帯数	9,848戸
(昨年同月)	+217)
住民登録人口より	



とじておくとべんりです。

清流に映える おどりの輪

美濃加茂おどり

8月21日から5日間、ライン公園を中心に絢爛豪華な盆踊り大会が行われました。この間、およそ10万人のおどり客が訪れ、最終日には、太田駅前から仮装パレードが盛大に行われました。

広報メモ



夏の間、さんさんお世話になったクーラー、扇風機、すだれなどそろそろご用済みになります。これらの品物は仕舞い込む時によごれを落とし、じゅうぶん手入れをしておくと寿命がとて長くなります。

多くの場合、洗剤ではこりはきれいに落ちますから、後はよくすすいでかわかし、自転車の油程度の機械油をひたしたボロきれで表面を軽くふいておくだけでじゅうぶんです。

この種の作業は落ちついた気分です、たっぷり時間をかけるつもりで取り組み、細部ほどていねいにほこりを落とすつもりでやりましょう。何時まで片づけて...と考えたりすると、つい手を抜きたくなくなるものですからご用心。

手入れがすんだら物置のストレープやコタツなど冬物と全面的に入れ換えを行います。つまり夏物を奥に入れ、冬物はいつでも取り出せるように、物置の中を模様かえしておくと、急に寒くなってもあわてずにすむわけです。

新しい動脈・川合大橋完成



金山 ← 可児

太田橋の混雑を緩和

通行は9月11日から

本曾川と飛騨川の合流点より約二百メートル上流に、当市と可児町を結ぶ「夢のかけ橋」川合大橋が近く完成します。

県道可児—金山線の新設に伴い、昭和四十六年から四年計画で工事が進められてきました。九月十一日完成式が行われ同日から通行できるようになります。

古くから中山道の宿場町として栄えた太田宿へは、太田の渡しが活躍し、本曾川は交通の難所の一つに数えられていました。ところが、大正十四年、太田の渡しにかわり太田橋がかけられ、地域発展に大きな役割を果たしています。

年月の経過につれて輸送の方法も、鉄

道から自動車に変わり、道路網の整備が進み、最近では、昭和四十四年に中濃大橋、昭和四十六年に新青柳橋が相次いで完成し、ますます当市も、交通の要所になってきました。特に、交通ラッシュ時やお盆、年末年始には、太田町を中心に数キロにおよぶ自動車の列ができることがあります。国道21号、41号、248号線が交差する当市では、車の増加とともに通行量が目まじしく増えてきました。

四十九年六月に、市内川合町の国道41号線で、交通量調査をした結果、高山方面から、太田橋交差点へ向う車は、一日に約一万数千台あり、この内、太田橋を通過する車は、川合大橋の完成により可児—金山線を通るコースになり、太田橋交差点の交通渋滞が解消されます。

また、下米田から多治見を中心とした東濃方面へは、距離で約三、四時間では普通の状態では約五分から七分短縮され地域の人たちは大変便利になると喜んでいました。この川合大橋は、総工費四億七

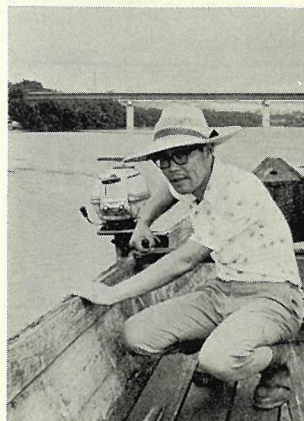
ごくろうさん川合の渡し

10月中旬に廃止の予定

さんと渡辺万兵衛さんら数人の舟頭さんに守られてきたが、いまは寄る年波に勝てず引退された。

「ろ」のきしむ音に調子を合せ、舟をあやつっていた姿は思い出にかならない。

八月のある日、川合の渡し場を訪れた。太田、新青柳橋として川合大橋の完成で、その存在すら忘れようとしている。



廃止される川合の渡し

浄	
保守点検	清掃
昭和51年5月1日	
門標は外から見える場所に	

設置前に届出を

し尿浄化槽を設置する時は、必ず届出をするよう法律で義務づけられています。家屋の新築にあわせて新設する場合は、市都市整備課に、また既設の便所を改造し、

生活環境の汚染を防止

浄化槽は正しく使おう

清潔で快適な生活を営もうと、最近、し尿浄化槽が普及し、県内では約三万五千基、市内では届出済みのものが、約三百基ほど設置されています。このし尿浄化槽も、適正な管理がされないと、悪臭の発生や放流水による河川の水質汚濁をまねきます。市では、毎年、し尿浄化槽の設置者に対し、管理講習会を開き管理の適正化に努めています。設置者は、このような催しにも積極的に参加し、環境整備に力をいれ、住みよい生活環境を作るためご協力ください。

このため、適正な構造、施行、維持管理と使用法が一体となって、その機能が十分に発揮されます。自分の家の浄化槽が、正しく作動するよう、使用にあたっては次のことに注意してください。

- ▽水に溶けやすいトイレ、レットペーパー以外の紙は使用しないこと。また、タバコの吸いがら、紙おむつ、生理用品などの異物は流し込まないようにしましょう。
- ▽洗浄水は、一日一人につき五十リットルが必要です。用便の使用前後は、必ず水を流しましょう。
- ▽モーターがついている浄化槽は、どんな場合でもモーターを止めないようしましょう。
- ▽浄化槽の通気孔をふさがないように、浄化槽の上に物を置かないようにしましょう。
- ▽放流水が、適正に消毒されるよう、忘れずに規定の消毒薬を補給しましょう。

保守点検は専門家に

し尿浄化槽は、設置したらなんの措置をしなくてもよいといった誤った認識をしている人もありますが、休みなく働きつづける浄化槽に、常に注意をしてください。

法律では基準を定め、専門の技術者による、保守点検を行うように定められています。この点検の結果、清掃や汚での調整については、機会をのがさないよう清掃業者に依頼することが必要です。浄化槽の使用状況によって異なりますが、清掃は、一年に一回以上行い必要があると考がえたとほうがよいでしょう。

なお、浄化槽の設置など詳しいことは、市環境衛生課(5211内線266)へおたずねください。



浄化槽を検査する係員

高額療養費の

自己負担を改定

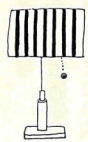
国民健康保険の高額療養費制度が8月から改められ、高額療養費の自己負担額が従来3万円であったものが3万9千円となりました。

これは、国民健康保険の加入者が病気になるか、一カ所の医療機関で、同一傷病により一カ月の医療費(入院と通院は合算されません)がどんなに多額になっても自己負担額は3万9千円で、それを超える分を市が負担をするものです。

ただし、保険が適用されない療養については認められません。

高額療養費制度に該当される方は、医療機関へ支払った領収書、印鑑を持参の上、市民課保険係で手続きをしてください。なお、詳しいことは、同係(5211内線210)へおたずねください。

お知らせ





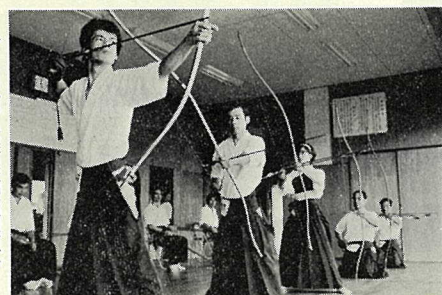
↑ 陸上（走り巾跳・浅井選手）

総合で3

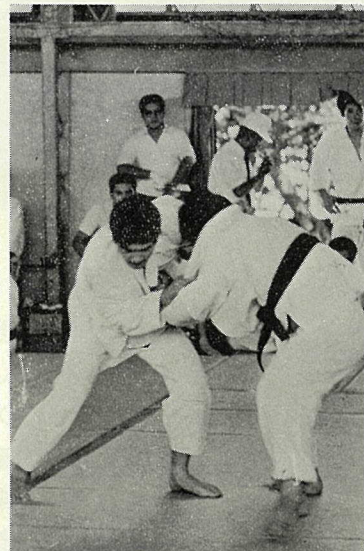
第25回 岐阜県都市



↑ 開会式（宣誓する坂井選手）



→ 弓道（美濃加茂選手）



→ 柔道（海老選手・左）



← 剣道（対中津川戦）

お知らせ

市民と市長の面談日

9月16日（木）

28日（火）

9時～12時

生活の合理化と、計画性のある生活には家計簿の記帳が一番の基礎となります。
例年、家計簿記帳普及事業の一環として発行されている「明るい生活の家計簿」は非常に好評をうけ、近く昭和52年用が発行されます。
ご希望の方は、各自治会ごとに申込書を回覧いたしますので申し込みにください。
価格 一部 180円
申込期限 10月5日
詳しくは、市役所市民課へおたずねください。

52年用家計簿

申し込みは10月5日

短大卒：6万9、700円
大学卒：7万7、300円
その他、期末、勤勉、通勤手当など諸手当を支給
▽問い合わせ
詳しいことは市役所秘書課人事係（⑥二二一内線二五二）へおたずねください。

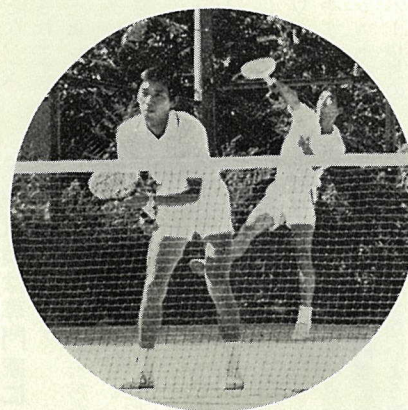
位入賞

体育大会



↑ 陸上（男子100m 星野選手・手前）

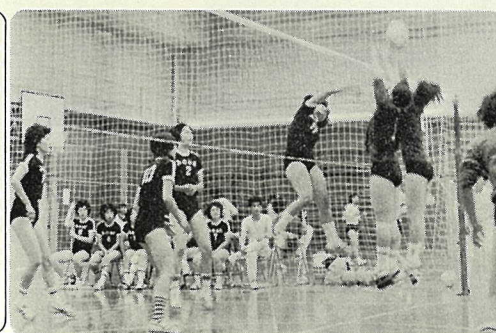
第二十四回岐阜県都市体育大会が、中濃体育館を主会場として、八月七日・八日の二日間にわたって開催されました。
この大会には、県下十三市の千八百人の選手・役員が参加し、十四会場で九種目、十三競技に熱戦が繰り広げられました。
当市の百二十五名の役員選手団は、全種目に参加し、郷土の榮譽のため日夜練習を積み重ねた努力の成果により、かつてない総合第三位という輝やかなしい成績を残しました。種目別成績の主なもの、陸上第二位、軟式庭球第二位、男・女バレーボール第二位、軟式野球第三位、剣道第四位、卓球第四位でした。



← テニス（水野・木沢組）



→ 男子バレー優勝戦・向い側



→ 女子バレー優勝戦・向い側

お知らせ

市職員（女子）を

募集します

昭和52年度採用の市職員を次のとおり募集します。
▽職種と人員
一般事務職（女子）若干名
▽受験資格
高校卒業以上の学歴で昭和52年3月卒業見込みの者
▽採用試験
一次試験（教養）：10月15日午前9時から中濃体育館
二次試験（口述）：一次試験の合格者に対し後日行います
▽受験申込書類
申込書（必要な事項を記入）
履歴書（全国統一様式でも可）
健康診断書（保健所発行のもの）
最終学校成績証明書（全国統一様式でも可）
住民票抄本を各一通と写真（上半身脱帽・縦3.6寸・横2.4寸）を3枚
▽提出先 市役所秘書課
▽受付期間
9月1日から9月30日まで郵送の場合は9月30日までの消印のあるもので、50円切手を同封のこと。
▽合格発表
11月中旬に合格者に通知
▽給与（月額）
高校卒：6万6、000円

指導体制を確立

交通安全婦人を委嘱

市は、子どもたちの通園、通学時における交通事故防止と、危険な遊びによるケガなどを防ぎ、また、一般市民の日常生活の中で交通事故防止をはかろうと、八月四日中濃体育館で、市内各所に百三十五名の「交通安全婦人」を委嘱しました。

この日、委嘱された交通安全婦人は、一年間、子どもたちに事故防止のための「愛の呼びかけ」を行うほか、街頭指導などの奉仕活動と、交通安全のエプロンをつけて加茂警察署交通課長さんの交通安全に対する認識を深めるための講話を熱心に受けました。この交通安全婦人の今後の活躍が期待されます。委嘱されたみなさんは、次のとおりです。(敬称略)

【太田町】今福高枝、佐光美代子、土谷順子、小藤よし子、水谷あい子、野口つう、山口美代子、阿部久子、長谷川求、島尻全子、林チエ子、森この、森鈴子、長村千枝子、大久保満子、東敏子、中島文子、佐光道子、小木曾愛子、飯田澄子、辻洋子、山本文子、清水光子、三品玲子、兼松たか枝、兼松

とよ、石黒ツヤ子、磯谷純子、島山あや子、横幕みよ、佐光昭子、【古井】渡辺朱子、白木なみえ、渡辺美美子、渡辺かず多、木下敏子、山口弘子、山口いさえ、兼松冷子、佐藤百合子、大梅清子、安江満世子、加藤房子、高橋もも子、長谷川恵美子、高木章乃、鎌谷美智代、小栗ふみ子、打田さつ子、渡辺澄子、座馬いと多、杉山たす子、兼松すみ子、渡辺咲子、長谷川重子、津田淑子、津田美喜子、西田栄代、内ヶ島清子、山口静香



エプロンをあて委嘱を受ける交通安全婦人

【伊深】平田美和子、平田文代、小森なみ子、小田島葉子、福田津優美、大矢梢、遠山恵美子、小林八重子、中村愛子
【三和】莊加永子、柴田初江、木沢房子、酒向まつ子、酒向美紀、朝日ミヨ子、市原峰子市原千代、酒向富貴子、天池たかね、酒向コト
【下米田】小川弘子、渡辺二千代、長谷川玉江、渡辺沢子、井戸和子、杉本黄代美、渡辺安江、林道子、渡辺位子、長谷川ヒロ子、飯田清子、渡辺幸江、渡辺信子、長谷川春美、浅野輝子、日置倍美、早川志津香、日置時枝、加木屋久美子、後藤慶子、山田佐智子、渡辺恵美子、山田勝子、大脇末、座馬かち

昭和52年歌会始のお題決まる

昭和52年の歌会始のお題が定められました。

- ・お題 「海」
- ・詠進要領 詠進歌は、自作の歌で一人一首とし未発表のもの。
- ・用紙は、習字用(白)の半紙とし毛筆で自書のこと。
- ・病氣または、身体障害のため自書することが出来ないとき

は、理由を書いた別紙を添付すれば可。盲人の方は点字でも可。

詠進期間 9月1日から10月12日まで

- ・詠進先 東京都千代田区千代田一番一宮内庁
- ・書式図は市秘書課広報係(⑥二一一一内線二五二)にありますのでおたずねください。

県民手帳の予約受付中

岐阜県統計協会では、便利で読みやすい52年版県民手帳を発行します。

この手帳は、日記と県内の姿が一目でわかる各種統計資料、くらしに役立つ便利な知識がわ

かりやすく集録されています。

- ・価格 一部 160円
- ・申込期限 10月5日まで

ご希望の方は自治会長さん、または市役所市民課まで申し込みください。

老人の無料健康診査の実施

常にみなさんが健康で明るい毎日を過ごしていただくよう、満65歳以上の老人を対象に無料健康診査を、次により実施します。

ので検診におでかけください。

・検診期間 9月27日～10月2日

・検診時間 午前中のみ

・検診場所 市内の内科病(医)院と富加町の桜井・山田医院

三和診療所(9月27・29日、10月1日の2時30分から5時まで)

- ・検診方法 老人健康診査記録表を老人クラブの役員を通じて配布しますので、必要事項を記入して病(医)院の窓口へ提出してください。

なお、詳しくは市福祉事務所(⑥二一一一内線三五二)へおたずねください。

土地取引に届出を

土地の乱開発による自然破壊や投機的な土地取引による地価の高騰を防止して、適正な土地利用と地価の安定を図ることを目的として国土利用計画法が施行されております。

これは、一定規模以上の面積の土地売買等については契約前に県に届出をし、土地利用目的や価格についての審査を受けることが義務づけられています。

限られた資源である土地の有効な利用のために必ず届出をしてください。

届出に必要な土地

- ・市街化区域 2千平方メートル以上
- ・その他の都市計画区域 5千平方メートル以上
- ・都市計画区域以外 1万平方メートル以上

なお、詳しくは市総務課企画開発係へおたずねください。

戦没者合同追悼式 10月1日

これまで各町単位で催されていきました戦没者合同追悼式を、全市統一して、次により催します。

ご遺族の方には、遺族会の役員さんからご案内いたしますので、多数ご参列ください。

- ・とき 10月1日(金)
- ・ところ 中濃体育館

午前10時より

保安林の無断伐採を禁止

現在市内には、約三百ヘクタールの保安林があります。この保安林は、防災上非常に大きな役割を果たしており、無許可で伐採したり、開発することは、法律で固く禁止されています。

保安林の伐採や開発を行おうとする方は、伐採、開発許可の申請をされても、許可がくるまでには、かなりの日数がかかります。

また、普通林の伐採についても、届出が必要です。

保安林や普通林の伐採などについて、不明な点、詳しいことを知りたい方は、市農務課、あるいは加茂農事務所林務課へおたずねください。

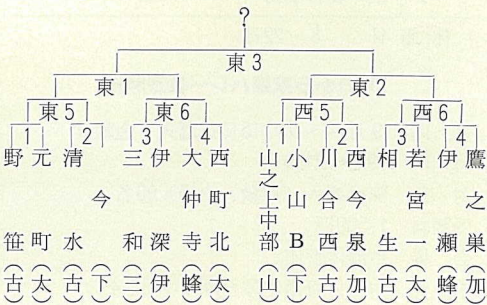
強豪16チームが熱戦 第9回自治会親善野球大会

▷ 9月5日・12日 ◁

第9回自治会親善野球大会は、今月5日12日の2日間西総合・東総合グラウンドで行なわれます。この大会も回を重ねるごとに参加チームも増えつづけ、今年は昨年より10チーム多い112チームが参加しました。

今年初めての試みとして地区予選が7月から行われ、地区代表として選ばれた16チーム代表者が、7月26日、中濃体育館で組合せ抽せん会を行い、次のとおり決定しました。

【開催日】 5日(日) 1・2回戦 第1試合8時 第2試合9時30分、第3試合11時、第4試合12時30分、第5試合2時、第6試合3時30分
12日(日) 準決勝・決勝戦 第1試合9時、第2試合10時30分、第3試合1時
皆さん多数応援にお出かけください。



清流

つい先日、友達のお父さんから「戦後、山野を開墾しては農地を広げ、そこに馬鈴薯、大根白菜、さつまいもなど野菜の栽培に毎日、朝早くから夜遅くまで汗を流し、生活をささえるために農地とたたかった。」と当時の生活の苦



しき、肉体労働の苦勞話を聞いた。戦後の混乱した時代から、現在のようにすべてに恵まれた時代に育った私達は本当に幸せであり感謝しなければならぬ。

農業とスポーツ

加茂野町 棚橋修平

農業を受け継ぎ、たずさわる一人として、今日の農業は、鋤をにぎり汗を流す農業でなく、広々とした農地に整備をされ、そして、近代的な機械の導入により、機械にふりまわされ汗を流す農業へと

変ってきた。その農業をささえるためには心身を鍛え、健康を保たなければならぬ。私は最良の方法としてやはりスポーツに親しむべきだと思う。

最近、各地で野球、バレー、ソフトなどスポーツが盛んに行われたり、スポーツ教室が開催されるなどスポーツ活動への参加が容易にできるようになったことを心から喜んでいる。

今後、身近なスポーツに積極的に参加し、汗を流し、近代農業にたえ得る丈夫な身体を鍛えたいと思う。

中濃体育館だより

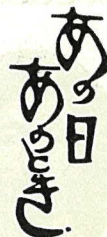


月	日	曜	行	事
9	2	木	モデルスポーツ教室 (3日まで)	
	4	土	太田町振興会バレーボール	
	5	日	休日を体育館で	
	9	木	舞踊と浪曲大会	
	10	金	食品衛生講習会	
	12	日	大牧自治会スポーツ会	
	々	々	創価学会幹部会	
	14	火	家婦バレー教室開校式	
	16	木	グラウンド抽せん会	
	19	日	太田町バレーボール大会	
	26	日	神明西親子スポーツ会	
10	1	金	戦没者合同追悼式	
	2	土	教育事務所バレー大会	

休館日 8・22日

14日から家婦バレー教室開校

期 間	9月14～10月15日毎週火・金曜日
時 間	19時～21時
対 象	家庭婦人 (初級・中級) 60名
受講料	1,500円
会 場	中濃体育館
申込先	中濃体育館内体育課 (☎3241)



(21)

正眼寺の地づき

明治三十三年秋、朝の田舎道をそろいのはつびを着て、伊深へ向い進む人の群れがありました。この年始まった正眼寺新本堂の地づき工事に奉仕するため、近在から集まってくる人たちなのです。

正眼寺は、妙心寺開山・関山国師ゆかりの地として、堂宇が建立されたのですが、年が移るにつれて古びてきたため、明治三十二年再建することを決め、妙心寺派の寺を通じて近在の村民に、資材と

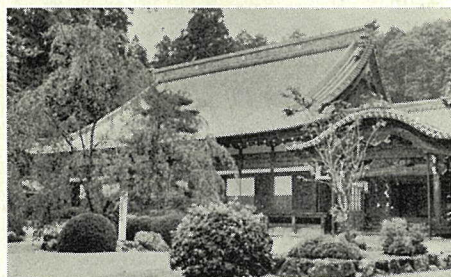
労力の奉仕を求めました。

村々ではこれに応えて、本堂の地づきには村民あげて労働奉仕をすることになり、まず八月末日地元の人たちの代表が地づきをしたのを皮切りに、九月一日伊深村、

二日加治田村、三日絹丸、四日上峰屋、五目下峰屋・伊瀬、六日中峰屋、七日山之上・三和、八日山之上、九日大山、十日野一色、十一日羽生、十二日川浦 (中略) 十五日鷹之巣、二十六日伊深、二十七日今泉、二十九日木野、三十日稲辺……と、奉仕は休むことなく続けられました。

何しろ三層のやぐらからつるした千五百石もある石つき棒を操作する重労働ですから、失敗しては大変と、練習を積んで行く村もありました。

このとき歌われた地づき歌は、今なお古老によって歌いつがれています。



明治34年に完成した正眼寺本堂

今月の相談

妊婦学級

9日・28日 中央公民館

1時～4時

成人病相談

17日 加茂野連絡所

9時～11時

21日 小山観音堂

9時～11時

育児相談 (10月)

1日 下古井公民館

1時～3時

心配ごと相談

毎週水曜日 中央公民館

1時～3時

第3水曜日は、法律専門員の出張相談があります。

秘密厳守 1時～4時

高齢者無料職業紹介

17日 市役所

1時～3時

特設人権相談

8日 中央公民館 1時～4時

3歳児健康診査 (10月)

次の日程で、3歳児健康診査を実施します。該当者はこの機会にぜひ検診を受けてください。

・該当者 昭和47年10月1日～昭和48年9月30日生

・検診内容 身体検査、尿検査

・育児相談、医師による健康相談 (歯と聴診)

・健康メモ

ツベ・BCG接種日程の変更

8月号市報でお知らせした結核予防接種の日程中、三和診療所の14日・16日を27日・29日に変更しましたのでよろしくお願いいたします。

22	21	20	19	18	15	13	8	7	6	10/5
下古井公民館	中央公民館	上古井公民館	下古井公民館	上古井公民館	山之上小講堂	蜂屋連絡所	加茂野小講堂	伊深連絡所	中央公民館	下米田連絡所
〃	〃	〃	〃	1:30～2:30	1:30～2:00	〃	1:30～2:30	1:30～2:00	〃	1:30～2:30

健康メモ

乳歯のむし歯は永久歯まで影響します。むし歯は歯の病気だけでなく、全身的な病気に発展することがあるので予防が第一。一哺乳びんをくわえつ放しにさせない。

二 離乳食は食品の持ち味を生かし、うすい味のものと栄養のバランスを考えた。

三 おやつは時間を決め、食後は口すすぎ、歯みがきを。

四 寝る前に食べ物を与えない。

五 定期的に歯の健康診断を受けましょう。